

2017年度秋季全国大会(学術講演会)プログラム
大会会場 大阪商業大学

11月24日(金)	
14:00 16:00	見学会(現地説明会)「うめきた」のまちづくりの現状と展望
(敬称略)	
11月25日(土)	
8:50	開会の挨拶 (433教室)
8:55	学術委員長 氷鮑揚四郎(筑波大学名誉教授)
	論文発表 会場A(433教室) ワークショップ 会場B(432教室)
	A-1<環境配慮と不動産の利活用> 座長:大佛俊泰(東京工業大学)
	ワークショップ I 9:00~10:40
9:00	1 水素社会における電力地産地消の可能性 一住宅街区でのスマートグリッド導入を踏まえー ○杉本峻佑(筑波大学大学院生) 谷口 守(筑波大学)
9:25	【審査付論文】
9:25	2 都市内の緑地保全に関する一考察 一大阪府東大阪市の生産緑地を事例としてー ○中塚華奈(大阪商業大学) 金坂成通(大阪商業大学)
9:50	[高村学人(立命館大学)]
9:50	3 土地利用配置と密度に基づく生活パターンから見た電力消費量削減効果 ○北詰恵一(関西大学)
10:15	[山鹿久木(関西学院大学)]
10:15	4 実務報告会 フラット35利用者調査を踏まえた既存住宅流通市場の見通しについて ○独立行政法人住宅金融支援機構(調査部 研究員 田島 祥太郎)
10:40	[齊藤広子(横浜市立大学)]
	休憩
	論文発表 会場A(433教室) ワークショップ 会場B(432教室)
	A-2<不動産価格要因分析I> 座長:中川雅之(日本大学)
	ワークショップ II 10:50~12:30
10:50	1 季節毎の中古マンション価格関数の異質性 ○横井渉央(尚絅学院大学)
11:15	[上野賢一(日本大学)]
11:15	2 オフィス市場におけるディスカウントレートとリスクフリーレートの長期均衡関係分析 ○金 東煥(一般財団法人日本不動産研究所) 小松広明(明海大学)
11:40	[植杉大(摂南大学)]
11:40	3 三大都市における既存マンションのリフォーム実施が取引価格に与える影響 マンションの属性を考慮した都市間比較分析 ○山越啓一郎(一般財団法人土地総合研究所兼明海大学) 小松広明(明海大学)
12:05	[難波里美(株式会社難波不動産鑑定)]
12:05	4 土地利用規制がマンション売買価格に与える影響 一回帰不連続デザイン手法による分析 ○小谷将之(日本大学大学院生) 浅田義久(日本大学)
12:30	[横井渉央(尚絅学院大学)]
	昼食
14:00 14:45	学会賞表彰式(ユニバーシティホール蒼天)
14:50	シンポジウム(ユニバーシティホール蒼天) 「大都市大阪の都市づくりと不動産学 一果たすべき役割と可能性一」 主催者挨拶 三井康壽(政策研究大学院大学客員教授、(公社)日本不動産学会会長) パネルディスカッション 川田 均(大阪市都市計画局長) 児玉達樹(大阪商工会議所常務理事・事務局長) 明石芳彦(大阪商業大学大学院地域政策学研究科・経済学部教授) 谷 直樹(大阪くらしの今昔館館長) 原科幸彦(千葉商科大学学長、(公社)日本不動産学会副会長) 司会:氷鮑揚四郎(筑波大学名誉教授、(公社)日本不動産学会副会長)
17:30	
18:00 20:00	懇親会(新校舎 リアクトカフェ)

○は発表者, その他は発表連名者 []内は、コメンテーター

11月26日(日)	
論文発表 会場A (433会議室)	
論文発表 会場B (434会議室)	
A-3 <不動産価格要因分析II> 座長:横井渉央(尚綱学院大学)	
9:00	1 地域の空き家率が家賃に与える影響 ○宗 健 (株式会社リクルート住まいカンパニー住まい研究所)
9:25	【審査付論文】
9:25	2 インターネット利用、不動産テックが住宅取引に与える影響に関する研究 ○白川慧一 (一般財団法人土地総合研究所) 大越利之 (麗澤大学、一般財団法人土地総合研究所)
9:50	[中川雅之 (日本大学)]
9:50	3 居住者の属性を考慮した賃貸用共同住宅の経年減価に関する研究 ○小松広明 (明海大学)
10:15	[唐渡広志 (富山大学)]
10:15	4 地価勾配曲線の比較に関する一考察 ○上野賢一 (日本大学)
10:40	[小松広明 (明海大学)]
休憩	
論文発表 会場A (433会議室)	
論文発表 会場B (434会議室)	
A-4 <都市・地域経営と消費者行動> 座長:唐渡広志(富山大学)	
B-2 <不動産市場と取引事例分析> 座長:中城康彦(明海大学)	
10:50	1 熊本地震で都心と郊外SCはどのような影響があったのか？ —競争を考慮したポアソンモデルによる撤退参入プロセスへの適用— ○山城興介 (日本文理大学) 岩見昌邦 (福岡大学) 斎藤参郎 (福岡大学) イヘイン (福岡大学大学院生)
11:15	[鐘ヶ江秀彦 (立命館大学)]
11:15	2 全調査地点への出向頻度を考慮した来街地ベース回遊パターン—致 推定法の改良—福岡都心部での適用と検証— ○岩見昌邦 (福岡大学) 山城興介 (日本文理大学) イヘイン (福岡大学大学院生) 斎藤参郎 (福岡大学)
11:40	[大庭哲治 (京都大学)]
11:40	3 地域魅力資産に対する需要予測に関する基礎的研究 ○今西 衛 (日本文理大学) 本村裕之 (日本文理大学)
12:05	[明石芳彦 (大阪商業大学)]
12:05	4 Characteristics of consumer shop-around utility function ○HaeIn LEE (Fukuoka University) Kosuke YAMASHIRO (Nippon Bunri University) Masakuni IWAMI (FQBIC) Saburo SAITO (Fukuoka University)
12:30	[澁澤博幸 (豊橋技術科学大学)]
昼食	
論文発表 会場A (433会議室)	
ワークショップ 会場B (432会議室)	
A-5 <不動産流通と制度設計> 座長:板垣勝彦(横浜国立大学)	
ワークショップ III 13:30~15:10	
13:30	1 「おとり広告」の社会問題化の背景と対応策に関する一考察 —一般消費者の期待と業界の認識とのギャップ— ○中村喜久夫 (明海大学)
13:55	[宇於崎勝也 (日本大学)]
13:55	2 中国の不動産流通業の実態に関する研究 ○曹 雲珍 (一般財団法人日本不動産研究所) 楊 現領 (链家網(北京)科技有限公司链家研究院) 周藤利一 (明海大学)
14:20	[閻 和平 (大阪商業大学)]
14:20	3 マレー人保留地における土地所有者の意向を踏まえた制限緩和に関する 考察 ○大矢裕一 (横浜市立大学大学院生)
14:45	[奥田進一 (拓殖大学)]
14:45	4 「2項道路」の判定変更にかかる法的検討 ○森田桂一 (西村あさひ法律事務所)
15:10	【審査付論文】
休憩	
ワークショップ 会場 (新校舎(リアクト)1F)	
ワークショップ IV 15:20~17:00	
15:20	《ラウンドテーブル・ディスカッション》 ものづくり都市におけるまちづくりへの提案 —不動産学の視点— <趣旨> ものづくり都市のまちづくり現場では、特に中小製造業者の土地利用問題 に対する支援機能が不足気味である。支援者層が十分に機能を発揮でき るような仕組みをどのように構築していくかについて不動産学を含め 多様な視点から意見交換を行う。 <登壇者> 芝 俊一 (尼崎市) 池田 潔 (大阪商業大学) 難波里美 (難波不動産鑑定) 日比照康 (全日本不動産協会) 北詰恵一 (関西大学) 中城康彦 (明海大学) 西嶋 淳 (大阪商業大学・司会)
17:00	